THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2017-2018)
国際会長主題 ："Yes, we can change"「私たちは変えられる」
アジア会長主題："Action！"「アクション！」
西日本区理事主題："Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future"
「未来に残すべきものを守り育てる」
中西部部長主題：「次代につなぐ夢と希望」
クラブ会長主題："With You"「あなたと一緒に」

Monthly Bulletin
第 269 号
2019 年 6 月

聖書のことば

「どんなことでも、思い煩うのはやめなさい。何事につけ、感謝を込めて祈りと願いをささげ、求めているものを神に打ち明けなさい。そうすれば、あらゆる人知を超える神の平和が、あなたの心と考えとをキリスト・イエスによって守るでしょう。」
（フィリピの信徒への手紙4章6, 7節）　選者　吉田 由美

6月第１例会プログラム

日時：2019 年6月 12 日（水）18：30～20：30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　藤井 弥生

1. 開会点鐘　國友 朝子会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　吉田 由美
4. ゲスト・ビジター紹介　國友 朝子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. 食前感謝＆食事
7. 卓話
   「和菓子よもやま話」
   相田 常雄さん（和菓子司 庵月 梅田店店長）
8. お誕生祝い
9. ニコニコ献金　ドライバー
10. YMCA の歌
11. 閉会点鐘　國友 朝子会長

例会当番（D）　受付当番（C）

5月統計		4月修正	
第１例会出席者数	例会出席率		
メンバー　16 名	出席者　16 名	出席者	13 名
ビジター　1 名	メイキャップ　1 名	メイキャップ	5 名
ゲスト　2 名	合　計　17 名	合計	18 名
コメット　1 名	在籍者　19 名	在籍者	19 名
合　計　20 名	出席率　89.5%	出席率	94.7%

BF 統計：日本 150g　累計 530g　/　外国０g　累計　83g
提供者：今井、江見、桑原、杉浦、武井、藤井、藤好、松下、保田、吉田

“なかのしま１日研修会”に参加して

大岸　弘子

改元の節目、10 連休前半４月 29 日（祝、月）10 時半恒例の「一日研修会」がホテルグランヴィア大阪で始まりました。広い会場に 19 名が集合、國友会長の開会宣言に続き江見さんによる「讃美歌」についてのお話です。歌詞は通常聖句から引用され、その聖書の箇所は楽譜の下に明記されているとのことです。この日の選曲された讃美歌から歌詞に想いを寄せて歌い、美声が響きました。

今期主題「あなたと一緒に」のテーマに沿った一年の振り返りを全員でしつつ、活動の報告、反省など話し合いました。私自身について言えば、役割を果たしたか決して満足ではありませんが、出来る時に、出来る事を楽しくを指針に、松下さん家族とつながり、例会にご一緒できたことは嬉しいことでした。ご家族の理解、協力連携のお陰と感謝しています。

昼食をはさんで、次期藤好会長主題「はい喜んで！」の発表です。なるほど！合点！前向きになります。次期事業委員も決まり、各事業毎に分かれて目標、計画を相談し発表。最も注目は一年間の例会プログラム、提示された案について意見交換しつつ決まっていくようです。今後の歩む道をゲスト和田早苗さんのご意見を交えて語り合いました。大切な支援活動の継続、中西部活動、YMCA 活動への積極的参加など、“よくなるなかのしま”を期待するところです。

会場の空気を入れ替えて４月第２例会後夕食を頂き、朝から晩までギッシリと、高齢者にはキツイ長い一日が閉会しました。

５月例会報告

「Y = 平和教育 x 日本語教育」

江見　淑子

５月８日（水）いつもの時間と会場でゆったりと５月例会をもちました。暑いのか寒いのかわからないような気温の中、新年度の開始とGWの疲れを仲間の力で振り払いたい夕べでした。

卓話は2003年に大阪YMCAに入職された立山英展さん。４１歳の若く元気な声に包まれました。若い女性職員も応援に駆けつけてくださり、平均年齢が一気に若返りました。現在大阪YMCAの日本語学科でお仕事をしていらっしゃいます。学生時代に京都YMCAでボランテイアをしていた時、ワイズメンと出会い驚いたという楽しい経験や、シンガポール

その他での仕事を通して、YMCAの行う留学生に対する日本語教育に何が必要かを問う。示された資料の中には日本がアジアに侵略支配した国の色分けがある地図が印象的でした。30ヵ国から集まる学生たちは様々な目的をもって来ているが、過去のつらい歴史や経験を持った国からきていることを忘れてはならないと思わされました。異文化間移動者としての自立的視点を持ち、YMCAこその日本語教育に「平和教育がなくてはならない」と力説されましたが、背景には「平和を作り出人は幸いである」という聖書の言葉が響いています。京都在住、伏見教会会員であることも心強い。

留学生と交流する機会を持たない自分をふりかえりました。

今年もファミリーコンサートやりました！

武井　和子

真夏のような暑い土曜日（５月１１日）大阪センテニアルクラブ、大阪なかのしまクラブの主催で２０１９ファミリーコンサートを大阪 YMCA 会館２階ホールに満員のお客様をお迎えして開催されました。赤ちゃんから大人までをキャチコピーに４回目のコンサートです。出演者はテノール歌手角地正直、ソプラノ歌手中井祥子、ピアノ樋口友佳子、ヴァイオリン山之内悠子のレギュラー陣にパーカッション小泉渚さんを迎えて、キラキラ星からスタートです。第１部は童謡メロデイー！私が小学生のころ歌のレッスンで教わった曲ばかりで、懐かしくて幼児のお世話係はお仕事を忘れて一緒に歌っていました。

今回の特別ゲスト大阪 YMCA 英語幼児園の子どもたちがリズムと振り付けが可愛い３曲を披露してくださり、特に「JESUS IOVES ME, THIS I KNOW」は心がこもり、愛らしく素晴らしい天使の歌声でした。隣で美帆が笑顔で「主われ愛す」と歌っていました。讃美歌は子どもから大人まで歌える凄い力があると改めて実感しました。

第２部はエーデルワイスを会衆の皆さんと歌い、ミュージカルの代表作「ウエストサイドストーリー」、「オペラ座の怪人」のメドレーとオペラ「蝶々夫人」からテノールのアリア、ソプラノのアリア「ある晴れた日に」「愛の二重唄」を、マイクなしで熱唱されオペラ歌手の声量のすごさを感じました。ミュージカルとオペラの違いを教えて頂きました。幼児たちもおとなしく歌声を聴き驚いた様な表情と真剣な顔は忘れられません。最後に子どもたちも舞台に上がり、「ふるさと」を会場のお客様と共に歌い、リズムに合わせて踊って歌っている小さな女の子が愛らしかったです。

今回のコンサートの収益金の一部を西淀川子どもセンター支援に捧げ、大阪センテニアルクラブ三浦会長から贈呈されました。この事業を毎年継続し子どもたちの明るい笑顔の中に音楽が満ち溢れ喜びを共に味わい続けたいです。

東京たんぽぽ

「石巻歌の出前」をお手伝いして

藤井　弥生

きっかけは、東京たんぽぽさんの２０回目の阿佐ヶ谷教会での「liby チャリテイコンサート」に参加して、５名の少ないメンバーでの一生懸命さに心打たれたことでした。4月25日 26 日にたんぽぽさんは「石巻の歌の出前」を計画、今年で 20 回目だそうです。ご一緒したいと思いました。

その日たんぽぽさんメンバー4 名は、東京午前８時 20 分発仙台石巻に 11 時 16 分着きます。私はその時間に合わせて仙台に行かなければなりません。それが大変でした。関空からのチケットは取れず、神戸空港午前７時 20 分発仙台８時 40 分しかありません。結局 24 日三宮に一泊し 25 日朝仙台に向かいました。

仙台でたんぽぽさんとお会いし「石巻広域クラブ」の関さんのご協力で、石巻グループホーム「長寿の郷広渕」へ。越智さん達が来られたことによって、「京子先生」と言って皆様うれしそうに笑って迎えて下さいました。皆様がお待ちかねで、２時頃から「さくら」「春の小川」「めだかの学校」「てるてるぼうず」ほか、皆様の良くご存じの歌をたくさん歌い、楽しく、笑いました。あっという間に４時になりました。お別れの時間です。皆さんと握手し、手を振って、また 10 月にお会いすることをお約束しました。

その帰りに「石巻広域クラブ」の例会に出席しました。手作りの温かい芋煮が用意され美味しくいただきました。「アジア太平洋地域大会」についてのお話し合いをされていました。25 日は石巻で、越智さん小原さん私が宿泊し、26 日はあいにく朝から雨で　ホテルでゆっくり、喫茶店でお昼をいただ

旧約聖書の女性たち

江見　淑子

6. ナオミとルツ
（ダビデのひいおばあさん ルツの物語）
（ルツ記）

この物語はBC４００年頃成立した文書と考えられ、古い時代の制度や人間関係を垣間見ることが出来て面白い物語です。ナオミ（快いの意）は志師の時代、大飢饉に見舞われ、故郷イスラエルを離れ、夫、息子２人と共に、イスラエルからは軽んじられていた異邦の地であるモアブの地に移り住みます。そこで二人の息子はそれぞれその土地（すなわち異邦の地）の娘と結婚しますが、その後夫も二人の息子も死んでしまいます。ナオミはイスラエルに帰る決心をして、二人の寡婦となった嫁たちにはそれぞれの故郷に帰るように勧めますが、その内の一人ルツ（友人・仲間の意）は、姑のそばにいることを望み、ナオミとルツは助け合いながらナオミの夫の故郷へと旅をします。

ルツは流れ着いた土地ベツレヘムで、親戚の金持ちボアズの畑で落穂拾いなどをして懸命に母を助けます。ルツの人柄が認められボアズは余分に稲を落とすよう使用人に言いつけたり、お土産まで持たせたりするようになりました。ナオミはルツがボアズに気に入れられるよう姑の知恵を働かせ、ついにルツはボアズと結婚して正式に家運をたてなおすことになりました。二人の間の子どもは，後のダビデ王の祖父になる人です。

家父長的な時代と文化の中で、欠乏と不幸の中から安定と喜びを得て人々を励ました女たちの物語で、美しい話として語り続けられていますが、切実で具体的なエピソードを前にして現代の嫁姑論議は面白いかもしれません。ダビデにつながり新約聖書にもつながるのも面白いです。ルツ子、ナオミはなじみのある名前です。聖書にルーツがあることを知ってください。

○○○の頃の私

「子どもの頃の私」

山佐　亜津子

２歳と４歳上の兄が二人、３人兄弟の末っ子であると言えば、必ず返ってくるのは「さぞ可愛がられたことでしょう」という台詞。それを聞くたびに、多くの家庭ではそうなのかと、我が両親の教育を恨めしく思ったものでした。

私の両親はともに九州の田舎の出身であり、男尊女卑の典型で、長男を大変大事に扱い（と言うよりも甘やかし）、兄弟げんかをしても私には「女の子だからそんな口を利いてはいけない」とか、「年下だからお兄ちゃんに偉そうにしてはいけない」と言われて育ちました。「女の子」である私は家事は小学生の頃から当たり前にしましたが、一方で二人の兄は食後の食器を下げることすらしません。何でもやりたい放題、やりたくないことは放置の兄と、そこは放任の両親。かといって肝心のときに「男の子」を発揮するのかと言えばそうではなく、その理不尽さに子どもの頃は理屈で返すことはできず、しかし素直に従う気持ちもなく、今思えば家族の中では何ともひねくれた態度の末娘でありました。

遊ぶことについては、年上の兄やその友だちと一緒になって走り回ったり、いたずらをしたり、毎日のように喧嘩をしたり、中々ワイルドな子ども時代でありました。

今ある自分を形成しているのは、学校や成人してからの社会で培われた要素によるものも大きいのですが、このような幼少の頃からの鬱積とその反動、体力などは、良くも悪くも大人となった今に影響していることは間違いないようです。殊に仕事においては、ことさら女性とか男性とか意識するのもされるのも好まないのですが、自分では無意識に男性に対して厳しいようです。

このブリテンは男性も読まれるので、こんなことを書くと怖がられるかしら、と少々心配しつつ。

きました。東京たんぽぽの皆さん、石巻広域クラブの関さん、「楽しい楽しい石巻」ありがとうございました。

「うなぎの森」に参加して

吉田　由美

前日のファミリーコンサートの興奮と疲れを身体に残したまま、「ワイズの森づくり・うなぎの森植樹祭」に参加いたしました。今回は、同居している６歳の孫にせがまれ、子連れの山行きとなりました。

神峯山寺は２年前に植樹に参加したことも有り、道を思い出しながら参道を進んでいきましたが、途中通行止めになっています。歩いておられる方にお聞きすると、迂回路が鳥居の手前から出来ているということでした。

ご住職によりますと、神峯山寺周辺は昨年 9 月の台風 21 号で大きな被害が発生し、約 6.5hr もの山崩れと倒木があり、鳥居からの通行止めは台風被害の影響によるものですが行き届きにくく、根も浅いことから被害が甚大になったそうです。淀川水系を守り、魚の住める川にするには自然の雑木林に生えている木の植林が一番だ、とご住職は力説しておられました。

我がクラブのこの事業に対する協賛度は大変大きく、17 名分の名札がありました。しかし、一人＋6 歳で全数を植樹することは叶わず、後をお願いして下山しました。

日頃はインドアの娘家族。ワイルドに育ってほしいとのばば心から連れ出した孫ですが、はしゃぎ過ぎて転び、血を見て更に鼻血を出し、YMCA の子ども達を率いていた内山館長に手当をして頂いて機嫌を直して、開通した新名神を利用し、約 50 分で帰宅できました。

◇６月お誕生日の方◇　*Happy　Birthday*

吉岡　香代子　　６日

=お知らせ=

◎ 平松恒子さんより切手費用としてご寄付を頂きました。
感謝です！

ニコニコ献金　５月　17,350 円

４月の１日研修会時和田さんからメッセージを頂きました。

☆ ７月よりよろしくお願い致します。一日研修会、話に聞くのはずっとでしたが、初めて楽しみ！！
（大阪高槻クラブ･和田早苗）

〈ニコニコメッセージ〉―　５月例会　―

☆ 大橋学科長と立山さんからお誘いを受け、初めて参加させていただきました。楽しい一時をありがとうございました。またよろしくお願いいたします。
（ゲスト・吉岡祐理）

☆ いつもながら、元気そうなワイズウィメンズの例会に参加できて、気分爽快の一夜を楽しんでおります～～。
（大阪センテニアルクラブ・山田孝彦）

☆ 肋骨骨折も１ヵ月、軽く済み嬉しいです。区大会など近づいていますので気を付けます。やっぱりみんな元気でお顔を合わせたいですものね。（今井）

☆ ゴールデンウィークに子供家族といっぱい遊んで、ヨレヨレになりました。楽しかったですが、もう少し体力を増さなくてはね。（江見）

☆ 大型連休、持て余し気味の息子と大阪舞洲シーサイドパークへ。可愛いブルーの花「ネモフィラ」100 万株は絶景で「平成」と「令和」のカードを手にハイ・パチリ。チョット恥ずかしかった！（大岸）

☆ ぜひ今後もさまざまな形でワイズと留学生との交流の場をもつことができたらと思います。これからもご協力のほど、よろしくお願いします！（大橋）

☆ 今年も信楽の奥、MIHO　MUSEUMへ行った。常設が入れ替わっていて古代ペルシャのガラス器の美しさ、古代エジプトのハヤブサやカバの彫刻の繊細さと愛らしさに目も心も奪われた。素晴らしい展示。呼び物の曜変天目茶碗よりずーっと素敵だった！ワインもまたすごかったよ！
（国友）

☆ 桜が終わり若葉が茂る夙川には、鯉がたくさん泳いでいます。引っかかってねじれているのが気になりますが……。（桑原）

☆ とうとう後期高齢者になりました。これからは、かわいいおばあさんを目指そうと思います。（杉浦）

☆ 今日も楽しく夕食を頂きながら皆様と話し合える事、嬉しいです。日々一人で過ごすことが少なくなりますようにと思いながら、わがまま言ってます。ごめんなさい！！
（瀬島）

☆ 大型連休は家でのんびり過しました。不要品を処分しようと思いましたが、なかなか決断できず・・・・元のままです。うーんむつかしい！（武井）

☆ すぎうらさん、おたんじょうびおめでとうございます。
（武井美帆）

☆ 立山さんのお話は、YMCAに繋がったところから面白く聞かせていただきました。「ご縁があった」というか、「成るべくして成った」というか・・・質疑応答の時間が無くて残念でした。（藤好）

☆ 咳が半年以上続いたのでおかしいなーと思っていたら、逆流性食道炎でした。びっくり！！（鳥居）

☆ ありがとうございます。（松下）

☆ 陽が長くなりましたね。昨日夕方６時だと思ったら７時になっていました。月日のうつろいを感じつつ、今日も例会に来られました。（保田）

☆ GW明け、いきなり全力疾走状態の仕事。文句ではなく、仕事が多いことは感謝と思いつつ……。（山佐）

☆ 五月晴れの日々が続き、花々が次々と咲き楽しめますね。この季節は一年で一番過ごしやすい。（吉岡）

☆ 5月連休に、3月の例会で保田さんがお話してくださった「早太郎伝説」の光前寺に行ってきました。平成と令和の狭間に、素晴らしい枝垂れ桜を見ることが出来ました。
（吉田）

欠席者メッセージ

☆ 同窓会の役員会で、総会前の打ち合わせがあるので、欠席させていただきました。（生雲）

☆ 1週間のうち5日テニス、5月5日テニスでこけて右ひざ痛く、歩くの大変。「無理をしないで」とリハビリの先生に言われ、自覚しました。（藤井）

YMCA ニュース

★第 314 回早天祈祷会★

日時…2019 年６月 21 日（金）７：30～８：30
証し… 柿島　裕さん（大阪西ワイズメンズクラブ会長）
場所…大阪ＹＭＣＡ会館　10 階チャペル

★2019 夏季短期集中コース　ホストファミリー募集★

毎年、日本語学科では夏季短期集中コースを実施しており、そこでホームステイを行っています。
ホームステイを通して、参加者が日本文化を体験するのと同時に、ホストファミリーも言葉と国境を越えた国際交流をすることができ、新たな出会いの場ともなります。ぜひ、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
※期間：2019 年７月 29 日(月)～８月９日(金)
※お問合せ：大阪ＹＭＣＡ国際専門学校　日本語学科
06-6441-9068

４月第２例会報告抄

日時：2018 年４月 29 日（木）17:30 ～ 19:30
場所：ホテルグランヴィア大阪
出席者：14 名

1. 5/11（土）開催のファミリーコンサートにつき、集合時間、役割等確認した。
2. ミャンマー無料診療所支援、次年度分（US$1,000）を中村隆幸メンに託したとの報告を受けた。
3. 中西部次々期キャビネットを下記のように確認した。
部長:吉田 書記:國友 会計:生雲 事務局長:杉浦

５月第２例会報告抄

日時：2018 年５月 15 日（木）18：30～20：00
場所：大阪ＹＭＣＡ　502 号室
出席者：14 名

1. ミャンマー無料診療所支援につき、中村メンよりお礼、写真等送られてきたとの報告あり。
2. 「渡辺さんをしのぶ会」につき，日程（9/21）場所（「母の家 べてる」阪急御影）等決定した。

編　集　後　記

今年度最後の号です。快く執筆を引き受けて下さったみなさまに心から感謝申し上げたいと思います。次年度もステキな「なかのしま」を内外にお知らせ出来るような自画自賛の紙面を目指します。